

日本の介護事情

116

ポストZ世代に委ねる



前回のコラムではヤングケアラという本来なら青春を謳歌すべきはずの一番若い世代が、自分の身内のために勉学や遊びよりも「介護」を優先しなければならぬという「社会問題」を書かせていただき、驚かされた。聞けば聞くほど泣きたくなるのだが、さらに最近「国家の分断」とか「賛否真つ二つ」という言葉が飛び交ってくる。さらに悲しくなりませう。

Y世代(1980~95年)になると、Xに比べてガラリと雰囲気が変わる。Z世代に全てを委ねる時代であることは間違いありません。今のうちに分断のない融和の世の中になるように種を撒いておかなければ、消費よりも貯蓄意識が高くなる。仕事そのものより生活の価値を個人的にしがち。Z世代(1995年以降)は、まさにデジタルネイティブ。生まれた時からPCがある。変化に柔軟。前向きに見える。心配性。安定すると不安になる。他の世代にはない。Z世代は、誰かにリセットされた。Z世代は、誰かにリセットされた。Z世代は、誰かにリセットされた。

マスク着用の必要性 CDCが新たに指摘

米疫病管理予防センター(CDC)はこのほど、コロナ禍でのマスク着用に関するガイドラインを更新し、感染が再び拡大するなかでのマスク着用を改めて呼び掛けている。CDCはこれまで、感染予防のためのマスク着用について「他人にウイルスを撒き散らすことを避けるため」としていたが、「マスク着用は自身を守ることもできる」と改定した。そして「ソーシャル・ディスタンス」や「手指衛生」が十分でない場合、マスク着用が効果的であると指摘している。マスク着用は、織目の細かい多層の布マスクが、織目が荒く一枚だけのマスクと比べて、50%以上のろ過効果がある。そのほかマスク着用、感染防止に関する詳細は cdc.gov を参照する。

真珠湾攻撃を悼む



マリンパ奏者 ミカ・エリクソン



尺八奏者 大山貴善



芳晴(式のオープニングとクロージングを担当)



三線とギターデュオオキナワアメリカナ

パールハーバー平和への祈り



ギタリスト 高免信喜



シンガー 矢沢明日美



司会 久下香織子

12月8日オンラインで

真珠湾攻撃を悼むオンラインイベント「パールハーバー 平和への祈り」が、12月8日(火)午後8時から開催される。主催は「Triara Group」後援は「Music for SDGs」NY平和財団、ホノルル妙法寺(有)ティアラグラス。広島市の松井一實市長から届いた平和のメッセージが式典で代読されるほか、ホノルルと姉妹都市の広島市、長岡市、茅ヶ崎市、那覇市などから音楽、ダンス、朗読のパフォーマンスが行われる。参加・出演はNY info/20201208 か。

大好評 週刊NY生活TV www.nyseikatsu.com

Advertisement for YAMANO CMS custom furniture workshop. Includes text: カスタムサイズ家具工房, 新型コロナウイルス感染予防対策特別企画 カスタムサイズ下駄箱, YAMANO CMS With KENSET woodworking shop, Construction & Management Services for Residential & Commercial.

Advertisement for Jeffrey M. Ahn, M.D. ENT clinic. Includes text: ジェフリー・アン耳鼻咽喉科, JEFFREY M. AHN, M.D., PARK AVENUE MEDICAL CENTER, 診療科目: アレルギー, 蓄膿症, いびき・睡眠時無呼吸症.